

# 宇宙特急便

平成27年6月号

Space eXpress.co.,Ltd

(株)スペースエクスプレス

TEL:0463-21-5522

FAX:0463-21-5529

E-MAIL:info@spaceexpress.co.jp

## いすゞ招待の北海道研修(1泊弾丸ツアー!)旅行に行ってきました。

北海道・むかわ町のテストコース。一番のイベントは全長4.4kmの走行体験だ。2トン車に水タンクを積載重量一杯で走る。カーブの傾斜(バンク)角度は42度。富士スピードウェイは30~35度というから、こりゃほとんど真横に寝ている感覚。遠心力が頼りとアクセルを踏み込んでしまう。見る見る壁のようなバンクが迫ってくる。最後のフリー走行試走車はトレーラーを選ぶ。これも水タンクを定格に積載してある。帰路、バスでコースを一周。バンク下で停車。まもなく下腹を揺るがすような爆音とともにバンク最上車線を試走に使った5台のトラックが等間隔で車間を保ちながらホーンを鳴響かせ走り抜ける。助手席からスタッフが身を乗り出して両手を振る。車線に手がつくんじゃないかとヒヤヒヤ。プロの神髓を拝ませて頂きました。因みにコースで半袖半ズボンで参加の同業者。手もみしながらはひたすら凍えていた。朝夕の北海道はシバれた。



代表取締役 河面 直

## 平塚地元景況感

国道1号と交わる国道129号沿いは、既に3つの大型食品スーパーが進出している。

来秋には日産工場の跡地にららぽーとが開業する。

稼ぐより金を消費させる所ばかり増やしてどうするのかと思うが競争で消費者にとってはいい面もある。

それでもフードコートの店員さんの笑顔、出される食事に「採算性と効率追求」の本音が透けて見える。

平塚駅前にはシャッターの下りた店が目につく。通り沿いの七夕飾りで空が見えないほどだったというが今は昔の話。

そんな中、街を大手資本に頼らず、ソーホーや起業家向けビジネス街に変貌させてはと言う人がいた。

明治維新後、東京・丸の内ビジネス街発展を元に有楽町や銀座が発展してきたことを想起させる。

大手資本主導とはいえ、横浜みなとみらいはビジネス街区構想が先行していたが、商業施設と居住マンションとの混在が功を奏して商売の土台が太くしっかりしたように思う。

県東西の中心。湘南地域の一郭。東海道線も北関東と繋がった。何か好奇心を刺激する場所になるといい。

## 俺のドラ飯

君、この日KYK食堂でランチをつき合わされたのです。  
業務終了後、昼飯にするはずの母上心尽くしの弁当を開いて、  
ガッツリいただきませーす！

献立はチキンフライに鮭ごはん。  
夕食の残りというが、我が家の味で一段落かな。

それにしても最近の暑さは要注意だ。  
助手席の弁当には気を使う。  
保冷剤の入ったジュリア製のバッグに入れてくる人もいるようだ。

## 今月のひとこと

「決意とは、その過程に立ち足る困難を受け入れる覚悟」 河面

